

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年11月22日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年11月22日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【雑固体廃棄物焼却設備消石灰切出装置(A)の消石灰移送ホース内の汚れについて】 雑固体廃棄物焼却設備消石灰切出装置(A)の消石灰移送ホースが、消石灰に混合されている活性炭の影響により内面が黒く汚れ、消石灰噴霧時に現場での目視確認が困難な状態となっていることを確認。 点検にて清掃予定。	GⅢ
2	【雑固体廃棄物焼却設備消石灰切出装置(B)の消石灰移送ホース内の汚れについて】 雑固体廃棄物焼却設備消石灰切出装置(B)の消石灰移送ホースが、消石灰に混合されている活性炭の影響により内面が黒く汚れ、消石灰噴霧時に現場での目視確認が困難な状態となっていることを確認。 点検にて清掃予定。	GⅢ
3	【ケーブル布設に伴う巻上機使用業務に係る是正勧告について】 協力企業作業員が「巻上機運転業務に必要な特別教育」を未受講のまま、巻上機を使用してケーブル布設を行っていたことを確認。 協力企業が労働基準監督署より是正勧告書を受領。	GⅢ
4	【3号機キャスク吊具と水中カメラの接触について】 3号機燃料取扱設備の試験において、垂直吊具の主アームが監視用の水中カメラに接触し、水中カメラの上下の首ふりができないことを確認。 水中カメラを交換予定。	GⅢ